

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-ウ	大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興	施策	① マーケティングに基づくプロモーションの展開	
			施策の小項目名	○誘致・プロモーションの展開	
主な取組	展示会、商談会、見本市の誘致開催			実施計画記載頁	192
対応する主な課題	③産学官連携やMICE施設間の連携による多種多様なMICEの受入体制を構築し、離島も含めた沖縄県全体でのMICE振興を図っていくことが重要である。特に、展示会・商談会の開催は県内産業の成長発展のために積極的に活用・推進する仕組みを構築することが課題となっている。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元(H31)	R2(H32)	R3(H33)
国内外の展示会主催者等への誘致活動と、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。						
実施主体	県、産業界					
担当部課【連絡先】	商工労働部アジア経済戦略課		【098-866-2340】			
		主催者等への誘致活動と産業界の取組促進				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名 展示会等総合推進事業							R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画
主な財源	実施方法	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金(ソフト)						18,921	20,922	一括交付金(ソフト)	
予算事業名 展示会先進地等調査							R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画
主な財源	実施方法	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金(ソフト)					21,120	0			

様式1(主な取組)

活動指標名	主催者等への誘致活動と産業界の取組促進				H30年度			H30年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
					推進体制を構築	誘致等実施	誘致等実施	100.0%	18,921	順調
活動指標名					H30年度					
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B	進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 主催者等への誘致活動と、産業界の取組促進について、計画に基づき実施した。 実施内容としては、有望案件に対する開催支援等及び沖縄MICEネットワークにおける勉強会を実施した。		
活動指標名					H30年度					
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成30年度の取組改善案						反映状況				
①展示会等の誘致や開催支援等を行う専任スタッフを配置						①展示会等の誘致や開催支援等を行う専任スタッフを配置することで、主催者等との緊密な連携が図られた。				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・大型MICE施設の供用開始時期が定まっていない。

○外部環境の変化

・アジア・太平洋地域の販売展示会面積は増加傾向にあり、アジアの経済発展に合わせて展示会の開催需要が高まっている。
・展示会・商談会は経済波及効果や産業育成効果が高いことから、県内経済界を中心に、期待が高まっている分野である。
・企業データベースと海外拠点を事業基盤とする香港など、展示会先進地では、MICEを活用した産業振興の基盤となる機能が構築されている。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・展示会等の誘致や開催支援等を行う専任スタッフと、国内外の先進地等との連携を強化し、ノウハウや情報の収集に活かす。

4 取組の改善案(Action)

・国内外の先進地等との連携を強化する。